



今月のみさとし/イの報恩が終わったら口の感謝に、それが済んだらハの徳に移れ。(『ご聖訓』第六巻56頁)

解脱金剛74年祭

師恩報謝を心に、尊者の教えや先達の願いに立ち返る時

金剛さまの祥月命日にあたる11月4日、京都・御寺泉涌寺において解脱金剛74年祭が挙行政され、金剛さまの御法要と今年度の解脱金剛宝塔内に齋祀される精霊25体、30霊の法要が営まれた。



泉山舍利殿や仏殿を囲むように埋め尽くすほどの大勢の会員が参集



3年ぶりに献華と天茶献供が再開



奉斎の儀。宝塔前にて心一つに般若心経

3年ぶりの人数制限を設けない開催となり、全国から大勢の会員が御寺泉涌寺に参集した。未だ続くコロナ禍を鑑み、アルコール消毒の推奨やソーシャルディスタンスを確保したイス席を設けるなど、感染症対策は引き続き行われた。

当日は汗ばむほどの温かな小春日和に恵まれる中、御法要に先立ち、午前10時より奉告祭が解脱金剛宝塔前にて常任理事以上の参列のもと執り行われた。

その後、本部役員や齋祀精霊遺族らが舍利殿内に着座し、正午より開式。艶やかな着物姿の女子青年と女性部の奉仕者の手により生花と天茶が捧げられ、御宝前にて岡野英夫理事長が恭しく敬白の文を奏上。解脱金剛御法要が厳かに執り行われ、御寺泉涌寺長老の上村貞郎猥下の導師のもと、職衆の方々の読経が厳かに響き渡った。続く齋祀精霊法要では、本年新たに解脱金剛宝塔外陣に齋祀される霊魂の霊名を上村長老猥下が読み上げられ、懇ろに法要が営まれた。

式辞に立った岡野理事長は、皇室の御香華院たる泉涌寺で御回向を頂ける榮譽について改めて説かれ、「立教100年を前に会祖の教えや先達の願いに立ち返

り、自己の心の有り様を見つめ直し生き方を検証する大切な節目の準備を致しましょう」と呼びかけた。献納の儀の後、上村長老猥下が御礼に続いて、泉涌寺を開かれた月輪大師・俊苧律師の偉業について話され、令和8年の開山大師800年御遠忌に向けて「解脱会員の皆様にも心をお寄せいただきたい」と述べられた。

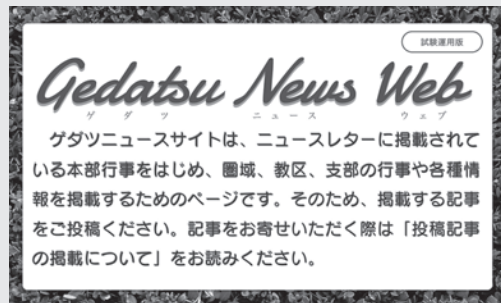
続いて齋祀精霊が奉持され、解脱金剛宝塔へ参進。宝塔内外陣に安置され、奉

斎の儀が執り行われた。挨拶にて岡野理事長は、「齋祀された霊魂は国の礎、世の鎮めとして活躍される。遺族もお霊魂に恥じぬよう、現界でできる限りのことをさせていただくこと」と齋祀精霊遺族の心構えを伝え、閉式となった。

また今回も行事開催の裏では、会場設営に始まり、車両の誘導、コーヒーや天茶の接待等、関西ブロック青年部員や地元教区奉仕者たちの尽力があった。

長年のご愛読ありがとうございました!

既報の通り、本紙は今月号で終了致します。長年のご愛読ありがとうございました。今後は、ホームページ「ゲダツ ニュースウェブ」にて、圏域、教区、支部行事などの記事を掲載していきますので、ご投稿よろしくお願ひ致します。「ゲダツ ニュースウェブ」は、「解脱会ホームページ」の「会員専用サイト」を経由して閲覧できます。



記事のご投稿はこちら

yg-si@dance.ocn.ne.jp
gedatsushuppan@yahoo.co.jp

第166回 健康学園コース

健康指導を広め、リーダーを目指す



体位矯正法を学ぶ参加者

「第166回健康学園コース」が御霊地・解脱研修センターにて『健康指導シート』に基づく健康指導法を繰り返し学び、心・身・霊三位一体の健康の普及がでさ

るリーダーを目指す」をテーマに10月22日・23日の一泊二日で開催、総勢75名が参加した。今回は22日に「足心道」、23日に「体位矯正法」それぞれを講義と実習で知識と技術を深めた。

足心道では「概論」「基本操法」「自療法」などの講義の後、各班に分かれて実習を行い、三浦純教育部長による「縁の尊さ＝み教えと足心道」と題した講話からさらに学びを深めた。

体位矯正法では、午前に「腸・肝の見分け方」「足底刺激」などを実習で学ん

だ後、午後から磯崎利夫理事参与による「矯正法と供養」をテーマにした実技と講話を受け、参加者は自分の生活を見直した。特に糖尿病の予防体操の説明を受けた際には、日常生活を振り返りつつ、日頃の食事や運動の大切さを改めて認識した。また「解脱3分間体操」について、まず講師から手順を確認した後、全員で実践しつつ日々継続する大切さを再認識した。

さらに23日には小田敏郎相談役が「日本国の現状と健康指導の重要性」をテーマに講話、その中で「養生法」について述べながら、国民一人ひとりが体や食事に関して意識する大切さを伝えた。

最後に、健康指導の伝導に尽力し3月に霊界入りした故・渡辺孝彦顧問へ感謝を捧げる天茶供養を行い、改めて真の健康の普及に努めることを誓い合った。

10月度研修・修法研修

「仲介」は幸せへと導くお手伝い



事前の話し合いの後、実修にて学びを深めた

本年最後となる修法研修が10月29日、御霊地・解脱研修センターにて行われ、27名が参加した。研修は、換気や消毒、マスクを着けたままでの御五法修業等、

新型コロナウイルス感染防止対策が万全に取られる中で開催された。

午前10時に開会。まず挨拶に立った大賀光夫修法部長が、研修のテーマ『修法シート』に基づいた仲介・修業を学び、支部で御五法修業の尊さを伝えられる人になる」について解説した後、「不安な心から安心、希望の生活へと導く御修業を目指したい」と強調した。

続く講義では、岩田始修法部次長より『修法シート』の実修の基礎編から「御修業中の心構え」「仲介者としての心構



拝礼行事で心をそろえて研修に臨む参加者

え」の項に触れ、細やかな解説と共に注意点が確認された。

休憩の後、10班に分かれて実修を開始、約3時間にわたり真剣な学びが行われた。

最後に田村和彦常任理事が「研修で研鑽したことを支部で発揮し、人様の幸せのために活躍されることを期待する」と激励、参加者は深く胸に刻み、さらなる研鑽を誓い合った。

初詣は御霊地から

元旦祭

御霊地・太神社殿
午前11時開式

縁起物（宝船）及びうどんの販売、おしるこ、お神酒などの接待は元旦のみ行います。尚、状況により変更する場合がありますのでご了承下さい

一年の誓いを絵馬に！



祈願絵馬 一枚500円
正月三が日は社務所にて頒布

年末年始の御霊地と解脱会本部

御霊地道場と解脱会本部の年末年始の開館時間は次の通りとなります。

◆御霊地道場

12月31日～1月1日 [8時～翌17時]
1月2日～3日 [8時～17時]
1月4日～5日 [8時～18時]

◆解脱会本部

12月27日～30日 [9時～17時]
12月31日 [9時～16時]
1月1日 [9時～15時]
1月2日～3日 [完全閉館]
1月4日～ [通常業務]

解脱鍊心館

埼玉県勢初の全国道場大会で第3位



田中館長（前列左から3番目）から祝福を受ける門下生と専従職員

38回全国道場対抗剣道大会」に出場し、みごと全国第3位に入賞した。これは埼玉県勢初となる快挙。この大会は、小学生、中学生、20代、30代、40代の5名によるチーム構成で、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜いた強豪71チームが本年の道場日本一を競う大変レベルの高い伝統あるもの。解脱鍊心館は、門下生である小学6年の大野勝輝君、中学3年の福永陸斗君、専従職員3名の構成で臨んだ。

解脱鍊心館が10月16日(日)、愛知県小牧市に於いて開催された「第

当日は全国屈指の強豪チームが熱戦を繰り広げる中、解脱鍊心館チームも一戦一戦の厳しい戦いを勝ち上がり、迎え

た準決勝では関西屈指の名門道場である小曾根剣友会と対戦、一進一退の手に汗握る白熱した試合を展開した。

また同日に行われた「全国道場少年剣道選手権大会」でも、解脱鍊心館門下生が活躍。小学6年の大野勝輝君が小学生男子個人の部で全国ベスト8、中学2年の猿山桃花さんが中学女子個人の部で全国ベスト16とそれぞれ次につながる素晴らしい成績を収めた。

田中宏明館長は「少年剣士達の努力はもちろんのこと、専従職員の皆さんには、毎日の指導と共に、常に自己の修練に務め、解脱鍊心館の目指す(師弟同行)を身をもって示したことは素晴らしいことであり、心より敬意を表します」と、たたえた。今回の素晴らしい成果を励みに、更なる解脱鍊心館の活躍を期待したい。

岐阜関ヶ原支部・秋季怨親平等大供養祭

新供養塔建立に決意新た



岐阜関ヶ原支部では10月30日、今年7月の新供養塔建立後、初となる秋季怨親平等大供養祭を古戦場跡にて開催し、本部より瀧久和指導員が出講した。

開催には町役場をはじめ地元関係者が

ら事前に承諾を得、コロナ禍により参加は会員のみであるものの行事は地元との一体感を持って当日を迎えた。

怨親平等大供養では、参加者全員が般若心経三巻を唱える中、天茶供養を厳修し真心からの祈りを捧げた。

式典終了後、真新しい供養塔前で怨親平等の心を培うことを互いに改めて誓い合いつつ記念撮影(=写真)。そして、未だコロナ感染拡大が懸念されるが、状況に注視しながらも再び地域から多くの参加者を得て、盛大に真心の供養を祈り捧げる決意を支部会員同士で高め合った。

北海道々南教区・後期修法研修

枠を超えて研鑽



北海道々南教区では10月23日(日)、後期修法研修会を札幌道場にて開催し、本部より岩田始指導員が出講、各支部長と支部修法担当者ら17名が参加した。

開催時間はコロナ禍により短縮されたが、講義と実修による濃密な内容で研鑽を積んだ。また枠を超えて、道東教区からの参加者も共に学びを深めた。

第19回 実践作文コンクール 結果発表

「私のまわりのありがとう」をテーマとした作文コンクールの結果は以下のようになりました。

| | | | | | |
|------|---------|---------|----|----|-------|
| 最優秀賞 | 東京第6教区 | 雑司ヶ谷支部 | 2年 | 高木 | 菜都美さん |
| | 東京第3教区 | 阿佐谷北支部 | 3年 | 岡田 | 直樹さん |
| | 静岡教区 | 伊東松原支部 | 5年 | 鈴木 | 大馳さん |
| 優秀賞 | 東京第3教区 | 阿佐谷北支部 | 2年 | 杉浦 | 玲希さん |
| | 東京第3教区 | 中野支部 | 4年 | 中村 | 咲紀子さん |
| 佳作 | 名古屋第1教区 | 名古屋鳴海支部 | 5年 | 伊藤 | 嘉音さん |
| | 東京第6教区 | 御徒町支部 | 2年 | 西脇 | 和虹さん |
| | 東京第1教区 | 南新宿支部 | 4年 | 廣川 | 翔嵐さん |
| | 東京第6教区 | 雑司ヶ谷支部 | 6年 | 高木 | 颯大さん |



令和5年度 本部布教活動方針

刷新 — 信仰から真行へ

立教100年に向けて“創業の飛躍”を

疫病や紛争、自然との共生等々、人類は今さまざまな問題に直面し、新たな時代へ歩みを進めることが求められています。

なかでも新型コロナウイルス感染症の人類社会にもたらした影響は、想像を超えるものとなりました。そしてこの未曾有の経験は、非常重大の試練として、魂の覚醒を得る絶好の機会ともなりました。「霊性の浄化と魂の覚醒」を本部布教活動方針に掲げた所以もまたここにあります。

この3年に及ぶ試練を経るなかで、全国の各支部・会員の実態も大きく変わり、それに合わせて行事形態や学び方にも新たな工夫が施されてきました。そこから見えてきた将来への可能性、また学びの拠点となる支部の設立や継承から運営のあり方、さらには種々の活動の見直しや今後の取り組みなどを踏まえて、本会は新たな局面を迎えることとなりました。

あわせて圏域制度の導入から8年を経て、各圏域における形態が徐々に整いつつあるなかで、圏域を基盤とした制度をさらに一歩進めて、新たな組織体制へと生まれ変わろうとしております。

そこで令和5年度は、本会の活動方針の大綱に「刷新」を掲げ、さらに立教100年に向けて会員意識の高揚をはかり、あらゆる面を見直して刷新することに努めてまいります。それこそが「創業の飛躍」を願われた金剛さまへの報恩の道となり、真の伝統継承になると信じるからです。

これを受けて本部布教活動方針においても、重要課題を引き継ぎながら、信仰から真行へと意識を転換し、刷新のための具体的な取り組みに向かいます。

日々新たに展開される人生の舞台を刷新の舞台にするのは、私たち一人ひとりの意識改革にかかっています。立教100年の大節に向かって新たな歩みを始める今こそ、自己革命を促す解脱の教えによって、現状に安住する精神を刷新し、世界平和実現の基盤となる在家宗教解脱の真義を修験実証して、ともに創業の飛躍に精進いたしましょう。

活動実践の重点項目

- ①在家宗教の意義を修験実証する
(在家朝夕の御挨拶と天茶供養の徹底)
- ②青少年育成に取り組む
(支部・教区・圏域での青年会・こども会の開催)
- ③女性活動を推進する
(『女性の活動プラン』に基づく活動の具体的展開)

青年本部活動方針

アクション! よりよい社会をつくろう

◆全国青年部員の取り組み◆

- ①祈ろう！
 - 朝と夕に、神々様、五智如来様、解脱金剛さま、ご先祖さまにご挨拶をさせていただきます。
 - ご先祖さまに感謝の気持ちを込めて天茶供養をさせていただきます。
- ②学ぼう！
 - 支部へ足を運び、支部長からご指導を頂き学びを深めましょう。
 - 支部行事や青年部活動に参加しましょう。
- ③やってみよう！
 - 家族の人たち、学校や地域の方々に、進んで挨拶をしましょう。
- ④勇気をもって友達をさそってみよう！
 - 青年部行事にさそって一緒に参加しましょう。



☆今よりさらに充実した人生を送るために……全国の青年部員と一緒に、上記の取り組みをやってみましょう！ 全国のどこかで、あなたと同じ時に、一緒にやっている仲間がいます。仲間との「大切な絆」を感じながら、あなた自身のために、取り組みましょう！

女性部

- 女性目標
女性らしい女性
 ♡女性として生まれたことを喜べる女性
 ♡いのちを尊び育む力を発揮できる女性
 ♡和して前向きに凛と生きる女性
- 女性活動の目的
しっかりと人物を育て、社会のために貢献する
- 活動実践目標

「圏域・教区・支部において『未来に向かって—女性の活動プラン』を基に女性勉強会を開催し、プランの理解を深めると共に具体的展開を図りましょう」

- 以下2点を実践しましょう。
 - 1. 圏域・教区・支部における『女性の活動プラン』の勉強会の開催
 - 2. 『女性の活動プラン』に基づき、地域に根差した具体的活動の展開の取り組み
- ※『女性の活動プラン』は解脱会ホームページからダウンロードできます。

こども会

- こども実践目標
「ありがとうの気持ち」をことばにしよう
- こども育成目標
思いやりのあるこどもを育てましょう
- こども育成のための実践目標
家族の時間を大切にしましょう



「子育てや家族との時間」は「親の、自分の」大切な学びの時間です。思いやりの気持ち、感謝の気持ちを、こどもや家族と共に学び合い、「ありがとうの気持ち」を素直に表現できるこどもを育ててまいります。